

最近某財団がテレビやラジオで腎臓病についての啓発をしているが、視聴者に届いているだろうか。これまでも関係学会や一部の病院は腎臓病についての市民講座などを行ってきた。しかし、無症状の経過をたどるCKDの早期対応は未だ十分できていない。日本の成人人口の約13%がCKD患者である。糖尿病や高血圧など生活習慣病が背景因子となり発症することが多い。また、長寿が珍しいことではなくなってきた日本では、高齢のCKD患者に出会うことが多い。理解力に応じたきめ細かな対応が不可欠で、その長い道のりには精神的支えも必要となり、看護師の介入は必須である。

本号では、CKD対策における看護師の活動を執筆していただいた。日頃、透析医療に従事して

いる看護師もCKD悪化予防への関心は高い。それぞれの立場からのアプローチを紹介する。

まず、CKD対策における看護の考え方を述べていただき、次に、事例を含めた看護介入のあり方を対象別に執筆していただいた。また、個別の対応だけではなく患者教室や一般人への啓蒙・啓発の取り組み、保健師の立場からも記述をしていただいた。訪問看護の立場からの活動も心強い。また、病院では療法選択だけではなく悪化予防のためのCKD看護外来や教育入院も行われているので、その実際を紹介していただいた。本号を参考に国内のCKD活動に弾みをつけ、看護師がまた一つ腎疾患看護力を高められれば幸いである。

(中原 宣子)

2021年(Vol.37)特集のご案内

- | | |
|-------------------------------------|----------------------------|
| No.① 腎性貧血治療のこれまでと、その新しい展開 | No.⑦ CKD診療におけるビタミンと微量元素 |
| No.② 感染症と医療安全 | No.⑧ 透析医療における災害対策 |
| No.③ 透析看護分野の看護師の認定・研修制度と社会から求められるもの | No.⑨ 透析患者の消化管疾患A to Z〔増刊号〕 |
| No.④ 透析の開始・継続・見合わせ | No.⑩ CKD・透析患者の最近の知見による体液管理 |
| No.⑤ ダイアライザ・ダイアフィルタの今後を考える | No.⑪ シームレスなCKD対策に向けての看護実践 |
| No.⑥ 看過してはならない不整脈 | No.12 CKD・透析患者の栄養指導方法と実践 |

(既刊は○)

臨牀透析® Vol.37 No.11

© 2021年10月10日発行

定価：2,860円

(本体2,600円＋税10%)

年間予約購読は前金にて弊社あるいは書店宛お申し込み下さい。ただし、年間購読料は年度により異なりますので、弊社または書店までお問い合わせ下さい。

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-64 神保町協和ビル

営業直通電話(03)3291-3901(代) FAX(03)3291-3904

編集直通電話(03)3291-3971(代) FAX(03)3291-3377

e-mail dialysis@nmckk.co.jp

URL <https://www.nmckk.jp>

郵便振替 00110-2-80695

印刷所 シナノ印刷株式会社

・ Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2021, Printed in Japan

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)日本メディカルセンターが保有します。

・ JCOPY<出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(☎03-5244-5088, FAX03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

■広告申込所／株式会社 文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-1 電話(03)3814-8541